

(特非) 九州エコファーマーズセンター

熊本地震被災の 南阿蘇村袴野地域における 集落活性化のための活動

復興支援助成

2年目

実践

特産農産物の選出 **3品**

農地修復、
整備への参加者 **136人**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **60%**



地震による崩落農地を重機で修復整備

活動内容と成果

- SNS上で熊本地震の被災地域を結んで同時多元中継を実施し、被災地の現状を発信した
- 地震以降放置されている農地の竹草刈りや崩落した農地の修復を、重機を活用して、約5ha実施
- 新特産品開発のため三つのプロジェクトを立ちあげ、勉強会や交流会等を実施している
- 送り出しボランティア団体(民間企業、学生団体含む)と受け入れ側をつなぐ、中間支援機関としての機能を十分発揮し、農業ボランティアの支援活動を進めている

課題

熊本地震の激甚被災地であり、家屋、観光旅館、農地が壊滅的な被害を受けている。かつ、高齢者が多いため、現状のままでは、集落の再生が危ぶまれている。

目標

阿蘇の地震被災集落が、自然豊かで、多くの生命の営みを感じられる農村集落として復活する。



SNS同時多元中継で地震2年目の今を発信

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

SNSを活用した同時多元中継の動画配信は、上手く発信できず、専門家の力を多く借りることとなった。

■ 工夫した点

特産農産物の開発にあたっては、被災村内の農地を借り、大量の水を必要としない農産物を選定した。

| 活動地域 |  熊本県

〒869-1404
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽1475-8
アースライブラリー内
<http://www.facebook.com/minamiasofurusatofn>



今後の
展望

ようやく被災集合住宅への移転開始や温泉施設や観光施設の復興の目途が立ってきた。このため、地域特産農産物のブランディング化と2、3年後の農業再開に向けて、竹草刈りや農地整備を進めていきたい。